

令和3年度 鎌ヶ谷市事務事業評価表(事後)(標準評価表)

事務事業名	コミュニティセンターの管理運営に要する経費	会計	款	項	目	多額経費
政策	個人が尊重しあう多様な市民交流をつくります	一般	2	1	13	
施策	個性豊かなコミュニティづくり	担当課室	市民活動推進課			
		担当課室長	平野 裕平			

I 改革・改善内容(=事務事業をより良く実施するための方策)

①前回の評価で掲げた内容	引き続き指定管理者へのモニタリングや利用者懇談会等で利用者に意見を聞き、より良い施設の管理運営を行っていく。	③令和3年度に取組む改革・改善内容	引き続き指定管理者へのモニタリングや利用者懇談会等で利用者からの意見聴取を実施し、より良い施設の管理運営を行っていく。
②①に基づく取組み結果	指定管理者へのモニタリング、利用者からの意見聴取、個人利用の導入検討などを実施した。		

II 事務事業の目的・概要

①目的	対象	コミュニティセンター	意図(対象をどうするのか)	市民相互の交流を深め、人間性豊かな地域社会の形成の場となるよう適正な管理運営を行う。
②事務事業の概要	コミュニティセンター及び軽井沢集会所について、市民の自主的活動の場を提供するため、施設の維持管理を行うもの。			
③環境分析(事業開始からの状況変化や今後の見込み・市民意向など)	市民交流を深め、人間性豊かな地域社会づくりを進める上で、市民にとって身近な地域活動の拠点となっている。			

III 事務事業の成果やコストの状況

①令和2年度の事業の成果	指定管理者へのモニタリング、利用者から意見聴取、個人利用の導入検討などを行い、必要に応じて改善を講じた。						
②成果を表す指標	指標名称		平成30年度	令和元年度	令和2年度	単位	算定根拠
	i	1施設当たりの利用者数	16,605	15,553	8,028	人	業務取得
	ii	1施設当たりの管理運営費	7,238	6,670	9,021	千円	業務取得
	iii	一人当たりの管理運営費	436	429	1,124	円	業務取得
③事務事業のコスト	令和元年度決算	令和2年度決算	令和2年度決算(事業費)の主な内訳			令和3年度予算	
事業費(千円)	40,311	54,126	金額(千円)	内容		51,130	
国支出金(千円)			16,299		指定管理料		
県支出金(千円)							
市債その他(千円)							
一般財源(千円)	40,311	54,126					51,130

IV 評価・検討

①課題(目的に対する現状など)	指定管理者制度が導入されている3館については、モニタリング等で指定管理者に対して適正な管理を行い、継続的に市民サービスの向上を図っていく必要がある。					
②評価	i 市関与の妥当性	3高い	iii 公平性	3高い	v 総合評価	6精査・検証
	ii 有効性	3高い	iv 効率性	3高い		
③上記評価の理由	コミュニティセンターは地域住民の活動及び交流の拠点となっており、高齢化が進む中、地域住民にとっての価値が高まっているため。					

V 多額の経費を要する事業等の「実施計画」における達成状況

①令和2年度の計画	令和2年度事業費の状況(単位:千円)					
	計画事業費	予算額		決算額		
②計画に対する事業実績		当初		R1からの繰越		
		R1⇒R2繰越				
③達成状況		補正		現年分		
		流用・充当				
④未完了・非着手の理由	令和3年度への繰越額(単位:千円)				0	

令和3年度 鎌ヶ谷市事務事業評価表(事後)(標準評価表)

事務事業名	コミュニティセンター等改修事業	会計	款	項	目	多額経費
		一般	2	1	13	○
政策	個人が尊重しあう多様な市民交流をつくります	担当課室	市民活動推進課			
施策	個性豊かなコミュニティづくり	担当課室長	平野 裕平			

I 改革・改善内容(=事務事業をより良く実施するための方策)

①前回の評価で掲げた内容	前年度から実施している粟野コミュニティセンター空調機改修工事を行う他、鎌ヶ谷コミュニティセンター外壁等改修工事設計委託を行う。	③令和3年度に取組む改革・改善内容	鎌ヶ谷コミュニティセンター外壁等改修工事及び鎌ヶ谷、南初富、道野辺中央、粟野コミュニティセンターのトイレ改修工事を行う。
②①に基づく取組み結果	粟野コミュニティセンター空調機改修工事、鎌ヶ谷コミュニティセンター外壁等改修工事設計委託の他、くぬぎ山コミュニティセンター空調吸収式冷温水機修繕及び鎌ヶ谷、南初富、道野辺中央、粟野コミュニティセンタートイレ改修工事設計委託を実施した。		

II 事務事業の目的・概要

①目的	対象	コミュニティセンター	意図(対象をどうするのか)	計画的に改修を行うことにより、施設の長寿命化を図る。
②事務事業の概要	公共施設の長寿命化計画に基づき、経年劣化した施設の外壁、屋上防水等の改修を行うもの。			
③環境分析(事業開始からの状況変化や今後の見込み・市民意向など)	各施設とも建築年数が経過し、老朽化が進んでいる。			

III 事務事業の成果やコストの状況

①令和2年度の事業の成果	粟野コミュニティセンター空調機改修工事、鎌ヶ谷コミュニティセンター外壁等改修工事設計委託の他、くぬぎ山コミュニティセンター空調吸収式冷温水機修繕及び鎌ヶ谷、南初富、道野辺中央、粟野コミュニティセンタートイレ改修工事設計委託を行った。						
②成果を表す指標	指標名称		平成30年度	令和元年度	令和2年度	単位	算定根拠
	i	利用者数	99,627	93,361	48,166	人	業務取得
	ii						
	iii						
③事務事業のコスト	令和元年度決算	令和2年度決算	令和2年度決算(事業費)の主な内訳			令和3年度予算	
事業費(千円)	17,858	32,907	金額(千円)	内容		50,310	
国支出金(千円)		10,119	5,830	くぬぎ山コミュニティセンター空調吸収式冷温水機修繕		7,474	
県支出金(千円)			2,827	鎌ヶ谷コミュニティセンター外壁等改修工事設計委託			
市債その他(千円)	11,400	18,000	3,465	鎌ヶ谷、南初富、道野辺中央、粟野コミュニティセンタートイレ改修工事設計委託		37,400	
一般財源(千円)	6,458	4,788	20,785	粟野コミュニティセンター空調機改修工事		5,436	

IV 評価・検討

①課題(目的に対する現状など)	各施設の老朽化が進む中、不具合や故障が発生する前に予防的な改修を行うことにより経費を抑制することが課題となっている。					
②評価	i 市関与の妥当性	3高い	iii 公平性	3高い	v 総合評価	7拡充
	ii 有効性	3高い	iv 効率性	3高い		
③上記評価の理由	公共施設の長寿命化計画に基づき、今後も計画的な整備が必要となるため。					

V 多額の経費を要する事業等の「実施計画」における達成状況

①令和2年度の計画	鎌ヶ谷コミュニティセンター外壁等改修工事設計委託	令和2年度事業費の状況(単位:千円)					
		計画事業費	予算額		決算額		
②計画に対する事業実績	くぬぎ山コミュニティセンター空調吸収式冷温水機修繕 鎌ヶ谷コミュニティセンター外壁等改修工事設計委託 鎌ヶ谷、南初富、道野辺中央、粟野コミュニティセンタートイレ改修工事設計委託 粟野コミュニティセンター空調機改修工事	71,043	71,043	当初	3,820	R1からの繰越	20,785
③達成状況	完了			R1⇒R2繰越	27,870		
④未完了・非着手の理由				補正	39,353		
		流用・充当	0				
		令和3年度への繰越額(単位:千円)				29,250	

令和3年度 鎌ヶ谷市事務事業評価表(事後)(標準評価表)

事務事業名	自治会集会所整備助成事業	会計	款	項	目	多額経費
政策	個人が尊重しあう多様な市民交流をつくります	一般	2	1	9	○
施策	個性豊かなコミュニティづくり	担当課室	市民活動推進課			
		担当課室長	平野 裕平			

I 改革・改善内容(=事務事業をより良く実施するための方策)

①前回の評価で掲げた内容	三井鎌ヶ谷自治会集会所の解体・新築事業の他、道野辺あおば自治会集会所借家事業及び富岡自治会集会所借家事業への補助を行う。	③令和3年度に取組む改革・改善内容	桐高台自治会集会所の新築事業の他、富岡自治会集会所借家事業および道野辺あおば自治会集会所借家事業への補助を引き続き実施する。
②①に基づく取組み結果	三井鎌ヶ谷自治会集会所の解体・新築事業が完了した。また、道野辺あおば自治会及び富岡自治会集会所の持続的な運営に寄与した。		

II 事務事業の目的・概要

①目的	対象	集会所の新築等を予定する自治会	意図(対象をどうするのか)	地域のコミュニティ活動の拠点となる自治会集会所の支援を行うことで自助意識の醸成をはかる。
②事務事業の概要	防犯・防災活動や環境美化活動など、地域のコミュニティ活動の拠点となる自治会集会所の新築等に際し補助金を助成するもの。			
③環境分析(事業開始からの状況変化や今後の見込み・市民意向など)	老朽化している集会所が数か所あり、今後も計画的な整備が必要となる。			

III 事務事業の成果やコストの状況

①令和2年度の事業の成果	三井鎌ヶ谷自治会集会所の解体・新築事業、道野辺あおば自治会及び富岡自治会集会所の借家事業に対して補助金を交付した。						
②成果を表す指標	指標名称		平成30年度	令和元年度	令和2年度	単位	算定根拠
	i	建築基準法改正(昭和56年)以降に建築された集会所を有する自治会集会所	23	24	24	自治会	業務取得
	ii						
	iii						
③事務事業のコスト	令和元年度決算	令和2年度決算	令和2年度決算(事業費)の主な内訳			令和3年度予算	
事業費(千円)	2,170	24,980	金額(千円)		内容	16,980	
国支出金(千円)			24,500		三井鎌ヶ谷自治会集会所解体・新築事業		
県支出金(千円)			300		富岡自治会集会所借家事業		
市債その他(千円)			180		道野辺あおば自治会集会所借家事業		
一般財源(千円)	2,170	24,980				16,980	

IV 評価・検討

①課題(目的に対する現状など)	集会所の建替を希望する自治会への相談対応や、集会所を所有していない自治会への借家事業への案内など、地域の実情を反映した事業を行えるよう支援する必要がある。					
②評価	i 市関与の妥当性	3高い	iii 公平性	3高い	v 総合評価	6精査・検証
	ii 有効性	3高い	iv 効率性	3高い		
③上記評価の理由	老朽化している集会所が数か所あり、今後も計画的な整備が必要となるため。					

V 多額の経費を要する事業等の「実施計画」における達成状況

①令和2年度の計画	三井鎌ヶ谷自治会集会所解体・新築事業、富岡自治会集会所借家事業、道野辺あおば自治会集会所借家事業	令和2年度事業費の状況(単位:千円)					
		計画事業費	予算額		決算額		
②計画に対する事業実績	三井鎌ヶ谷自治会集会所解体・新築事業、富岡自治会集会所借家事業、道野辺あおば自治会集会所借家事業	24,980	24,980	当初	24,980	R1からの繰越	0
				R1⇒R2繰越	0		
③達成状況	完了			補正	0	現年分	24,980
④未完了・非着手の理由				流用・充当	0		
		令和3年度への繰越額(単位:千円)				0	